

主題名

お年寄りとのかかわり

教材名

ばあちゃん、家に帰ろう

(出典:「ねんりんピック静岡2006「長寿社会・小学生作文」コンクール」入賞作品)



人権学習の視点

個別的な視点「高齢者の人権問題」


主題・教材について

児童にとって高齢者とは、体が弱り、病気になったり入院したりしているイメージが強いと考えられる。この教材では、作者の「ばあちゃん」に対する気持ちや、「ばあちゃん」の気持ちを考えることを通して高齢者への理解を深め、感謝の気持ちを持ち、進んでかかわろうとすることができるようにしたい。

ねらい

高齢者への理解を深め、感謝の気持ちを持ち、進んでかかわろうとする心情や態度を養う。

本時の展開

| 過程 | 指導内容 | 形態 | 主な学習活動 | 指導上の留意点 | 教材・教具 |
|-----|---|----------------|---|---|---------------------|
| 導入 | ○資料「ばあちゃん、家に帰ろう」を読ませる。 | 一斉 | ○資料「ばあちゃん、家に帰ろう」を読む。 |  | 資料 「ばあちゃん、家に帰ろう」 |
| 展開 | 私と「ばあちゃん」のかかわりについて知ろう | | | | |
| | ○「ばあちゃん」が私にしてくれたことを発表させる。 ○私の「ばあちゃん」に対する気持ちをワークシートに書き、発表させる。 | 一斉 個別 一斉 | ○「ばあちゃん」が私にしてくれたことを発表する。 ○私の気持ちを考えワークシートに書き、発表する。 | ○「ばあちゃん」への感謝の気持ちを引き出せるようにする。 | ワークシート 問1 |
| | 病気になった「ばあちゃん」に対する私の気持ちを考えよう | | | | |
| 開 | ○病気になった「ばあちゃん」に私がしたことや、私の気持ちを考え発表させる。 | 一斉 | ○病気になった「ばあちゃん」に私がしたことや、気持ちを考え発表させる。 | ○「私」の「ばあちゃん」への優しさに気付かせるようにする。 ○願いをこめてかかわっていることに気付かせる。 | |
| | 外泊することになった「ばあちゃん」の気持ちを考えよう | | | | |
| まとめ | ○外泊することになった「ばあちゃん」の気持ちについて考え、ワークシートに書き発表させる。 | 個別 一斉 | ○外泊することになった「ばあちゃん」の気持ちについて考え、ワークシートに書き発表する。 | ○家に帰ってからの「ばあちゃん」の楽しみについて理解させ、家に帰りたいたいという思いが強いことに気付かせる。 | ワークシート 問2 |
| | ○身近な高齢者へ感謝の気持ちを持ったり、進んでかかわったりできるようにする。 | 一斉 | ○身近な高齢者とのかかわりについて発表する。 ○P.46～47の写真を手がかりに、高齢者について考える。 | ○高齢者の写真から、生き生きとした姿や、人として大切にされている様子を感じ取らせる。 ○発表やまとめの中で、今後の行動につないでいけるようにする。 | |

評価

高齢者への理解を深め、感謝の気持ちを持ち、進んでかかわろうとする心情や態度を養うことができたか。

